

2026年6月吉日

関係各位

株式会社小樽ベイシティ開発

今後の「ウイングベイ小樽」の運営についてのご報告 ～北海道銀行様の中長期的支援をうけて～

謹啓 初夏の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、株式会社小樽ベイシティ開発（代表取締役社長：内藤 雄介、以下「当社」）は、2017年より、官民ファンドのルネッサンスセブン投資事業有限責任組合（以下「同ファンド」）の支援のもと、ウイングベイ小樽（以下「同施設」）の再生・活性化に取り組んでまいりました。

このたび北海道銀行様のニュースリリース（本年6月15日付）の通り、当社が運営する同施設が約2,000名の雇用確保の場であること、小樽市保健所や北海道済生会の施設入居等、地域住民にとって必要不可欠な商業施設であることに加え、当社が継続的に同施設の価値を生み出していくことが可能であると評価され、北海道銀行様から中長期的視点で当社の事業価値全体に対しての金融支援（以下「本支援」）を実施いただくこととなりました。本支援は北海道銀行様初の「企業価値担保権」を活用した金融支援となります。

本支援を受けることにより、新規テナント誘致のための設備資金や施設存続のためのメンテナンス資金の継続的な調達が可能となることが期待され、今後の同施設のさらなる活性化や長寿命化がすすみ、より魅力的な施設づくりと地域価値向上に貢献することが出来ます。

また、本支援をうけ、同ファンドのファンド期限到来に伴い、同ファンドが保有する当社株式が、同ファンドの運用会社であるルネッサンスベータ株式会社に譲渡されることとなりましたが、株式譲渡後も従前と変わらずルネッサンスキャピタルグループが同施設に関与することには変わりはありません。

さらに、経営基盤の強化を目的として優先株式を発行し、株式会社Wiz（本社：東京都豊島区）、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社（本社：北海道札幌市）、内藤雄介（代表取締役）、他3社様よりご出資をいただきました。各社からの多方面にわたるご協力を賜りながら、事業基盤の強化と施設価値の向上に努めてまいります。

弊社は今後も地域と共に「ウイングベイ小樽」を中心とした、誰もが健康で豊かに暮らし続けられるまちづくりである「ウェルネスタウン構想」の実現に全力で取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧賜りますよう心よりお願い申し上げます。

謹白

<会社概要>

会社名	株式会社小樽ベイシティ開発
本社所在地	北海道小樽市築港11番5号
代表取締役社長	内藤 雄介
設立	2017年12月
事業内容	商業施設賃貸・管理・運営（ウイングベイ小樽）

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社小樽ベイシティ開発

住所：北海道小樽市築港11番5号

TEL：0134-21-5555